

平成29年 6 月 16 日

各 位

会 社 名 フュージョン株式会社
代 表 者 名 代表取締役社長 佐々木 卓也
コード番号：3977 札証アンビシヤス
問 合 せ 先 管理部門担当専務取締役 安田 真
(TEL. 011-551-8055)

人工知能（A I）に関する北海道大学大学院との共同研究のお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、国立大学法人北海道大学大学院 情報科学研究科 調和系工学研究室（教授：川村秀憲、以下 川村研究室）と、「人工知能（A I）によるマーケティングデータの分析アルゴリズム開発」についての共同研究を行うことを決定しましたので、お知らせいたします。

川村研究室は、「人工知能技術を応用して人々の幸せと社会の調和に貢献する」を目標として、ディープラーニング、機械学習、マルチエージェント、遺伝的アルゴリズムなどの人工知能領域の研究に取り組んでおります。

一方、当社はビッグデータ等の分析、システムの設計・構築、各種プロモーションに関する高度なコンサルティングを行う総合マーケティングプロバイダ企業であり、ダイレクトマーケティングに関する様々なソリューションを通じた企業と顧客や消費者とのマーケティングコミュニケーションの支援を行っております。

これまで、企業がA Iの活用を謳う場合に、ネックとなるのは、保有するデータの量や質にあったと言われております。一般的に、機械学習ベースのA Iは、膨大な量のデータ（前例）によって初めて効果的に訓練し、機能が向上していくからです。その意味で、A Iとビッグデータとは、相互補完の関係にあると言えます。

A I研究の世界において、複数の企業や行政機関との間で価値ある共同研究実績を誇る川村研究室と、長年に渡りビッグデータを蓄積し、分析 ASP サービスや行動予測モデリング等を提供してきた当社のマーケティングノウハウが結びつくことで、次世代の分析アルゴリズムや、分析の自動化といった、マーケティング領域における人工知能技術の可能性を広げるべく共同研究を開始します。川村研究室と当社双方の強みを活かし、人工知能技術を活用することによって、ダイレクトマーケティングの分野で新しい価値を創出してまいります。

■北海道大学大学院 情報科学研究科 調和系工学研究室（川村研究室）について

<http://harmo-lab.jp/>

調和系工学研究室では、人工知能によるイノベーションでより素晴らしい世界を実現することを目指し、社会と人との調和を前提とした人工知能の技術、およびその応用を研究しています。

《本リリースについてのお問い合わせ先》

フュージョン株式会社 管理部

TEL： 011-551-8055 【対応時間】 9：00～18：00（土日祝休）

URL： <https://www.fusion.co.jp/contact/pc.html>

以 上